

製造現場・生産管理・生産技術・品質管理部門等に従事し論理的な思考力を見につけ現場に活かそうと考えている方へ。  
現場をターゲットにした論理的思考力（ロジカルシンキング）について、仕事に活かせる基本を習得します。

# 現場を動かす論理的思考力 （ロジカルシンキング）の育成 講座

日時	令和6年 12月17日(火)～18(水)	9:30～16:15 (昼休憩45分)
会場	産業人材育成センター倉吉校（倉吉市福庭町二丁目1番地）	
講師	株式会社フォースコミュニティ 研修講師 <b>森 まなぶ</b> (もりまなぶ) 氏 <b>【講師プロフィール】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●1985年 三田工業(京セラ)現京セラキヤムソリューションズ大阪本社生産技術開発部、自社商品向け検査・生産機器等の機械設計、生産技術開発等に従事。</li> <li>●1990年 株式会社日本ロレーエ(東証一部上場)で営業・エンジニアリングへ転職。300以上の業種、数名～数万人の企業コンサルティングを総務。</li> <li>※2004年上記並行して専門学校に通い、メンタル学習を取り組む。以降、企業のメンタルヘルス制度構築、個別のメンタルカウンセリングに従事。</li> <li>●2007年 中国北京効氷慧企業管理公司(BK)へ出向(副総経理歴任)。中国企業向け業務効率向上・人材育成コンサルティング、研修、日本企業の中国進出支援、交渉代行に従事。</li> <li>●2010年 独立オフィス学人(がくと)開業。各種コンサルティング及び研修を実施。</li> <li>●現在、株式会社フォースコミュニティ講師として活動。</li> </ul> <b>【分野】</b> ロジカルシンキング、メンタルヘルス、階層別、マネジメント、コーチング、アサーション、コミュニケーション、問題解決他	
目的	ロジカルシンキングについて学び、論理的思考力を鍛える研修です。 論理的であることどんなメリットがあるかを理解した上で、「因果関係」「MECE」「ロジックツリー」「ピラミッドストラクチャー」「帰納法と演繹法」等の基本的な考え方やフレームワークを学び、学んだ内容を仕事上で活かせるようになっていただきます。 更にロジカルシンキングの応用スキルとも言える課題解決力について学んでいただきます。ワークを通して課題解決のフローを体感することで手法を身につけ、相手にロジカルに伝えるための練習をすることで、論理的に伝えるスキルを向上していただきます。	
養成する能力	生産性の向上を実現できる能力	
締切り	令和6年 11月18日(月)15時まで	定員 15名(先着順)
受講料	7,000円/人(テキストを含む)	
持ち物	筆記用具	
申込み手続き	申込みは[とっとり電子申請サービス]（以下のURL）からお願いします。 <a href="https://apply.e-tumo.jp/pref-tottori-u/offer/offerList_detail?tempSeq=13268">https://apply.e-tumo.jp/pref-tottori-u/offer/offerList_detail?tempSeq=13268</a> 入力を終了し送信すると受付メールが自動配信されますが、この時点では確定しておりません。 申込を確認し、受付を完了しましたら、申込確定のメールが配信されます。 （定員オーバー等でお受けできない場合もメール連絡されます。） ※後日、ポリテクセンターが発行する請求書等を送付しますので期限までに入金してください。	



## 講座概要

- ロジカルシンキングの基本
  - (1)論理的思考力を鍛えることの重要性
  - (2)「なぜ」を考える－因果関係－
  - (3)情報を整理する－MECE－
  - (4)情報を整理する－ロジックツリー－
  - (5)説得力のある主張をする－ピラミッドストラクチャー－
  - (6)説得力のある主張をする－帰納法と演繹法－
  - (7)ロジカルシンキング総合演習
  - (8)日常で実践すること
- ロジカルシンキングの応用～課題解決力
  - (1)課題解決の手順①問題を発見する
  - (2)課題解決の手順②原因を考える
  - (3)課題解決の手順③課題を設定する
  - (4)課題解決の手順④解決策(施策)を考える
- ロジカルプレゼンテーション
  - (1)わかりやすく説明することの重要性
  - (2)伝える内容を整理する
  - (3)説明する準備をする
  - (4)相手に伝える～表現する
  - (5)ロジカルプレゼンテーション総合演習

## <産業人材育成センター倉吉校会場案内>



《事務局》鳥取県商工労働部雇用人材局産業人材課 担当:高梨、山本  
電話0857-26-7691 / Eメール: sangyoujinzai@pref.tottori.lg.jp